

「第 163 回北海道歯科技工学術研修会開催報告」

2022 年 10 月 29 日(土)に釧路歯科医師会館において第 163 回北海道歯科技工学術研修会が開催されました。

はじめに講演Ⅰでは、Signature Dental Lab の横田浩史先生に「ペイント番長の 3 回焼成ステイン法～コロナ収束後の歯科技工～」との演題で、過去 2 年の北海道歯科技工学術大会における「超基礎編」「複雑なシンプルルール」といったステイン法の基礎やルールからさらにアップデートした内容を中心に、コロナ収束後に生き残るためのアナログ技工のテクニックを伝授して頂きました。

続いて講演Ⅱでは、有限会社タマデンタルサービスの藤井未来先生に、「私が今、歯科技工士に必要なだと思うこと～歯科技工士としてのブランディング～」と題して、今業界に必要なことや業界の価値を高めるために個々でできることなどを、人間力に特化してお話していただきました。

今回の研修会は、感染対策を行いながら会場を設けての実施と共に、オンラインでも配信するハイブリッド形式での開催となりました。釧路市で開催するにあたり協力してくださった釧路歯科技工士会の皆様に感謝の意を表すと共に、会員の皆様のご協力に感謝申し上げます。

